

限界集落の可能性がここにはある！

# 田舎の資源を宝に変えた実践者達から 農山村地域の活性化を学ぶ！

- 日 時 平成27年11月25日(水)13:30～11月27日(金)12:00まで
  - 会 場 須玉ふれあい館ホール(山梨県北杜市須玉町若神子521-17)
  - テ- マ 限界集落のおこしかた  
～企業との連携による農山村地域活性化の手法を学ぶ～
  - 対 象 地域づくりに興味のある方(公務員・NPO・任意団体、企業、学生等どなたでも)
  - 定 員 40名(定員に達し次第募集を締め切ります)
- 主催：一般財団法人地域活性化センター 共催：北杜市 後援：内閣府・総務省・山梨県

## ■主任講師

**曾根原 久司** 氏 (NPO法人えがおつなげて代表理事) **都市と農村をつなぐスペシャリスト！**



1961年長野県生まれ。内閣府地域活性化伝道師。2014年度アショカ・ジャパンフェロー。やまなしコミュニティビジネス推進協議会会長。銀行などの経営指導を通して日本の未来に危機感を抱き、その再生モデルを創造すべく、東京から山梨県白州町へと移住。2001年、NPO法人えがおつなげて設立。

都市と農村をつなぐ「NPO法人えがおつなげて」では、山梨県北杜市の過疎高齢化が進む増富地区などを拠点に、企業のニーズと農村の資源を結びつける「企業ファーム」を運営し、企業と農村の連携の下で農村資源を有効活用する活動を行う。

## ■特別講師(企業ファーム事例紹介)

**企業とのコラボによる農山村活性化！農山村はビジネスチャンスの宝庫！**

**三菱地所株式会社 環境・CSR推進部 副長 鈴木 康之 氏**

三菱地所グループでは、CSR活動の一環として、都市と農山村がお互いに元気になる社会を目指す「空と土プロジェクト」を展開。地域と企業にとってWinWinの関係を構築している。

**株式会社マーケティングフォースジャパン 代表取締役社長 横山 秀樹 氏**

社員による耕作放棄地の開墾体験を実施。開墾から播種、除草、収穫など、一連の農作業を自分たちの手でやる「農業体験研修」。農作業体験が、人を変え、組織を変え、仕事を変え、会社を変え、次のビジネスへとつながっている。

**金精軒製菓株式会社 代表取締役 小野 光一 氏**

山梨の有名な土産「信玄餅」を製造する金精軒株式会社。NPO法人えがおつなげてと連携協定を結び、「金精軒の畑」を実施。青大豆と呼ばれる北杜市の地元大豆を原料とした「ほくとずんだ餅」を開発。地産地消にこだわり、地元の素材を生かしている。

## ■フィールドワーク

**耕作放棄地を宝に変えた現場から地域資源を宝に変えるヒントを学ぶ！**

### 増富地域

かつては農林業が盛んであったものの、いわゆる限界集落と呼ばれるようになった山梨県北杜市須玉町増富地域。しかし、そんな状況の中、2003年4月構造改革特区に認定された。企業との連携により農村活性化を進めるとともに、人材育成事業に取り組み、持続可能なまちづくりを実践している。



【問合せ先】一般財団法人地域活性化センター 地域支援課  
 TEL:03-5202-6136 FAX:03-5202-0755 E-mail:chiiki@jcrd.jp  
 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階  
 Web:http://www.jcrd.jp/ ※お気軽にお問い合わせ下さい！！

地域をつないで  
30年

## ■スケジュール（予定）

【11月25日（水）】

13：00～13：30 受付  
 13：30～13：45 開講式・オリエンテーション  
 13：45～14：25 主任講師による導入  
 14：30～17：30 「企業ファーム」事例発表

- ①三菱地所株式会社  
 ②株式会社マーケティングフォースジャパン  
 ③金精軒製菓株式会社

17：30～18：00 主任講師による一日のまとめ  
 19：00～ 交流会（増富の湯）

【11月26日（木）】

9：00～10：00 主任講師による講義  
 10：00～12：00 フィールドワーク（増富）  
 12：00～13：00 昼食  
 13：00～14：00 フィールドワーク（増富）  
 14：15～17：30 グループワーク①  
 都市と農村をつなぐプランニング

【11月27日（金）】

9：00～11：15 グループワーク②  
 11：20～11：50 主任講師による総括  
 11：50～12：00 閉講式

## ■アクセス

### ■名古屋から電車でお越しの場合（例）

名古屋駅（JR特急）  
 →塩尻駅（JR中央本線）  
 →葦崎駅

※名古屋駅から葦崎駅までの所要時間およそ3時間30分

※葦崎駅～会場間は送迎バス運行予定

### ■東京（新宿）から電車でお越しの場合（例）

新宿駅（JR特急）  
 →甲府駅（JR中央本線）  
 →葦崎駅

※新宿駅から葦崎駅までの所要時間およそ2時間00分

※葦崎駅～会場間は送迎バス運行予定

### ■東京（新宿）から高速バスでお越しの場合（例）

新宿駅前バス乗り場（高速バス）  
 →中央道須玉バス停（徒歩5分程度）  
 →北杜市役所

※新宿駅から北杜市役所までの所要時間およそ2時間30分

※北杜市役所～会場間は送迎バス運行予定

### ◆お申込みにあたって【かならずご確認ください】

- ・受講に際し、賛助会費（参加費）10,000円をご負担いただきます。参加者は賛助会費（参加費）をお支払いいただくことにより地域活性化センターの賛助会員となり、本事業以外にも一定のサービスを受けていただくことができるようになります。詳細はホームページをご確認ください。
- ・開催地（山梨県北杜市）までの往復交通費、2泊3日の宿泊費、飲食代等は別途ご負担ください。
- ・25日（水）及び27日（金）に、研修会場「須玉ふれあい館ホール」⇄「葦崎駅」もしくは「北杜市役所」間の無料送迎バスを運行します。バス利用の希望について、下記の参加申込書にご記入ください。※北杜市役所に車の駐車はできません。
- ・25日（水）の夜に、参加者・講師等での交流会を開催します。（会費4,000円予定）。参加のご希望を下記の参加申込書にご記入ください。交流会会場へのバスと、交流会終了後、葦崎駅や一部の宿泊施設への無料送迎バスを運行する予定です。
- ・交流会会場近隣への宿泊を希望される方は、下記の参加者申込書にご記入ください。（人数に限りがあります。また、希望者多数の場合は、他の参加者と相部屋になることがありますので、ご了承ください。）
- ※宿泊費：一泊2食付 9,000円程度 一泊素泊り 7,000円程度
- ・お申し込み確認後、E-mailにてご連絡いたします。お申し込み後1週間を過ぎても連絡が無い場合は、お手数ですが電話にてお問い合わせください。

## 地方創生実践塾 山梨県北杜市(11/25～27)参加申込書

FAX:03-5202-0755

E-mail:chiiki@jcrd.jp（件名を「実践塾北杜市参加申込」とし、本文に以下の各事項を記入）

一次申込締切  
10/30（金）

氏名	生年月日		性別	男 / 女 （※O印で囲む）
TEL （※確実に連絡が取れる番号）	E-mail			
勤務先／団体 学校名等	勤務先等 住所			
[25日（水）葦崎駅→会場 もしくは 北杜市役所→会場] [27日（金）会場→葦崎駅 もしくは 会場→北杜市役所] 送迎バス		25日（水） 交流会	参加 / 不参加 （※O印で囲む）	
25日（水）葦崎駅 12:45発 北杜市役所 13:00発 （※希望の場所をO印で囲む）	要 / 不要 （※O印で囲む）	27日（金）葦崎駅 13:30着 北杜市役所 12:50着 （※希望の場所をO印で囲む）	要 / 不要 （※O印で囲む）	
宿泊希望	2泊 / ② 1泊【 25日（水）・ 26日（木） 】 / ③ 希望無し （※O印で囲む。②を選択する場合は、日付もO印で囲む）			
請求書【賛助会費（参加費）10,000円】	要（宛名： _____ ） / 不要 （※O印で囲む。請求書が必要な場合は、宛名を記入）			